

DIAMOND[®]

取扱説明書

コードレスディスクペンサー

DIS-XC



ご使用前に必ずお読みください

- ・取扱説明書をお読みになっていない方の本機のご使用は、禁止とさせていただきます。
- ・安全に、効率よくご使用いただくため、必ず取扱説明書を最後までお読みになり、内容をすべて理解した上で、機械を使用してください。
- ・取扱説明書をお読みになった後は、お手元に大切に保管し、紛失された場合は、弊社営業店までご連絡ください。

8ML916

目次

項目	掲載ページ
製品を安全にお使いいただく際のご注意	P 2
一般的共通事項 ⚠警告	P 3・P 4
一般的共通事項 ⚠注意	P 5
ご使用上の注意 ⚠警告	P 6～ 9
各部の名称	P10
仕様（ディスペンサーランプ点灯・点滅案内）	P11
事前確認	P12・13
使用手順	P14・15
点検とお手入れ ⚠警告	P16
トラブルシューティング	P17
ご修理の際は	P18

製品を安全にお使いいただく際のご注意

この度は、コードレスディスプレイペンサーをご購入いただき、誠にありがとうございます。
本取扱説明書は、安全に正しい作業でご使用いただけるように、注意事項をまとめたものです。

本機に対してそれぞれの特徴があるのと同様に、その危険性にも特徴があります。本機の注意事項は後のページで記述をしてありますので、この項については一般的共通事項としてご理解していただき、本機の注意事項と併せてご注意ください、安全な作業を行っていただきますようお願いいたします。

本取扱説明書に記載されている操作方法および、安全に関する注意事項は、本取扱説明書で説明されている使用目的に使用する場合にのみ関するものです。本取扱説明書に書かれていない使用方法で作業を行うことはおやめください。

注意事項は「△警告」・「△注意」に区分して記述をしています。
お守りいただかないと作業者が死亡・または重傷にいたる恐れのある注意事項は「△警告」、作業者が障害を負う人身事故につながる恐れのある内容および本機の破損、故障が発生する恐れのある注意事項を「△注意」として記載しています。

なお、「△注意」と記載された事項であっても、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載してありますので、必ずお守りください。

一般的共通事項

警告

- ★ この製品は、本取扱説明書で説明されている以外の用途には絶対にお使いにならないでください。
- ★ 本取扱説明書に従い、正しい取り扱いで安全に作業してください。正しい取り扱いを十分知らない方、正しい操作が出来ない方は絶対に使わないでください。
- ★ 湿気はモーターの絶縁性を低下させ、故障のもととなります。雨中、湿った場所、ぬれた場所、本機内部に水や油の入りやすい場所などでは使用しないでください。
- ★ 作業関係者以外は、作業場所に近づけないでください。
- ★ きちんとした服装で作業してください。だぶだぶの衣服、ネックレスなどの装身具、ネクタイ、袖口の開いたもの、首に巻いたタオル、編手袋等は巻き込まれる恐れがあり危険ですので身につけないでください。
- ★ 安全のため、ヘルメットを着用し、ゴム底の安全靴をはいてください。
- ★ 作業中は保護めがねをご使用ください。多くの場合、目の保護のため保護めがねが必要です。保護めがねは作業内容に応じたものを、お近くの機械工具店等でお買い求めください。
- ★ 取り付けてあるカバー類やネジ類などはそれぞれ大事な役目を果たしておりますので取り外さないでください。
- ★ ネジ類の緩み、脱落がないか運転前に必ず確認し、緩みが生じていた場合には増し締め、脱落していた場合には修理に出してください。
- ★ 無理な姿勢での作業は危険です。常に足場に注意して安定した姿勢で作業してください。
- ★ 運転中、本機の調子が悪い場合や異常に気がついた場合は、ただちに運転をやめ点検・修理に出してください。

- ★ 本機や付属品は、その能力を超えての使用や、急激な操作はしないでください。無理な作業は、本機の損傷を招くばかりでなく、危険ですので避けてください。
- ★ 常に安全に能率よくご使用いただくため定期点検をしてください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となりますので、点検・修理はお買い求めの販売店または発売元の各営業店にお申しつけください。

一般的共通事項

注 意

- ★ 本機は大事に取り扱ってください。誤って落としたり、ぶついたりしますと変形したり、亀裂や破損を生じる場合がありますので十分ご注意ください。もし、誤って落としたり、ぶついたりした場合には、必ず使用前に十分な点検を行い、安全を確認してから使用してください。また異常が確認された場合には、直ちに修理に出してください。

- ★ 本機の風窓はモーターを冷やすために必要な部分です。ほこりが飛ぶからといってふさがないでください。もしふさいだりしますとモーターの温度が上がり焼損の原因となります。

- ★ 常に本機の手入れに心がけ最良の状態を保管してください。とくにモーター部やスイッチ部のほこりは、汚れのひどい時だけでなく毎使用後に拭き取るよう心がけてください。

- ★ 本機や付属品は次のような場所に保管してください。
 - お子様の手の届かない所、または錠のかかる所
 - 温度や湿度の急変しない所
 - 雨のかからない、湿気のない所
 - 直射日光のあたらない所
 - 引火または爆発の恐れがある揮発性物質のない所

ご使用上の注意



先に本機ご使用上の一般的注意事項について申し述べましたが、さらにどの製品にもその製品特有の注意事項があります。これからご使用いただく「コードレスディスペンサー DIS-XC」については、下記の事項にご注意ください。

➤ **正しい用途で安全作業**

本機は注入型接着系アンカーへの使用を目的とした工具です。この用途以外には使用しないでください。

➤ **正しい取り扱いで安全な作業**

取扱説明書に従い、正しい取り扱いで安全に作業してください。正しい取り扱いを十分に知らない方、正しい操作ができない方には絶対に使わせないでください。

➤ **使用しない時はトリガーをロック**

使用しない時は誤作動防止のため、トリガーロックをOFFにしてください。

➤ **安定した姿勢で安全作業を**

無理な姿勢での作業は危険です。常に足場に注意して安定した姿勢で作業してください。

➤ **高所作業は下に注意**

高所で作業される場合には、下に人がいないことをよく確かめて作業してください。また本体落下防止のため、吊りひもに手を通して使用してください。本機を置く場合は安全で安定した場所に置くようにしてください。

➤ **作業中には周囲の人にも注意**

作業を行う時は、必ず周囲を確認してください。

➤ **異常が起きたらすぐ運転中止**

運転中、本機の調子が悪い場合や、異常に気がついた場合には、直ちに運転をやめ、点検・修理に出してください。

➤ **点検・清掃時は、電池パックを抜く**

点検・清掃の際には、電池パックを必ず抜いてから行ってください。誤ってスイッチを入れてしまうと危険です。

➤ **保護めがね・安全帽・安全靴・皮手袋を使用**

作業中は、保護めがね・安全帽・安全靴・皮手袋をつけて、本機から目を離さず作業をしてください。特に清掃をする時は、必ず皮手袋をしてください。

➤ **電池パックの差し込み時に注意**

トリガーを引いた状態で電池パックを本体に差し込まないでください。また、電池パックを差し込む時には、誤作動防止のためのトリガーロックをOFFにしてから差し込んでください。

➤ **樹脂カートリッジ交換時に注意**

- 新しい樹脂カートリッジに換える時にはトリガーロックをOFFにしてください。
- 指をカートリッジホルダー前後とピストン、ピストンロッドの間に差し入れないでください。指を挟まれるおそれがあります。

➤ **きれいに清掃してから保管**

作業を終えた後には、本機をきれいに清掃してからケースに入れ保管してください。

➤ **トリガーを引いても作動しない時**

本機にフル充電した電池パックを差し込んで、トリガーを引いて作動しない時は、まずトリガーロックがONになっているかを確認してください。また、トリガーロックがONになっていても作動しない場合は、新しい電池パックと樹脂カートリッジに換えて試してください。それでも動かない場合には、必ずお買い上げの販売店に修理をお申し付けください。

➤ ディスペンサーランプについて

- ディスペンサーランプをのぞき込んで、直接ランプの光を目に当てないでください。ディスペンサーランプの光が連続して目に当たると目を痛める原因になります。
- ディスペンサーランプは本機の状態を表示します。詳細は P11 をご参照ください。

➤ 分解・改造について

本機、充電器、電池パックを分解したり、修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをするおそれがあります。

➤ 電池パックの使用について

- 本機に提供するリチウムイオン電池は長期使用することができる充電電池です。
- 電池パックは繰り返し充電して使用することができます。フル充電しても初期の半分程度の作業しかできない時は電池パックの寿命です。新しい電池パックに換えてください。
- 充電しないときは、充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。充電し過ぎると電池パックの寿命が低下します。
- 電池パックは長い時間使用しないと、自己放電により充電量が減りますので再度充電してください。
- この電池パックに使用しているリチウムイオン電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みの電池パックを廃棄する際は、お買い求めの販売店へお返してください。
- 専用の充電器、電池パックを使用してください。他の充電器で電池パックを充電したり、専用の電池パック以外を充電しないでください。
- 電池パックの取り外しは、電池パック両側のボタンを押しながら取り外します。取り付けの場合は、電池パックの向きが本体下にある挿入口と合っていること確認し、「カチン」と音がするまで差し込みます。
- お買い上げ時は、電池パックはフル充電されていません。2回フル充電を繰り返して頂くと、電池パックは最適な状態になります。電池パックの充電は、充電器を電源プラグに差し込み電池パックと充電器を接続します。充電中は充電器の表示ランプが「赤」に、充電が完了しますと「緑」に変わります。充電時間は約2時間です。

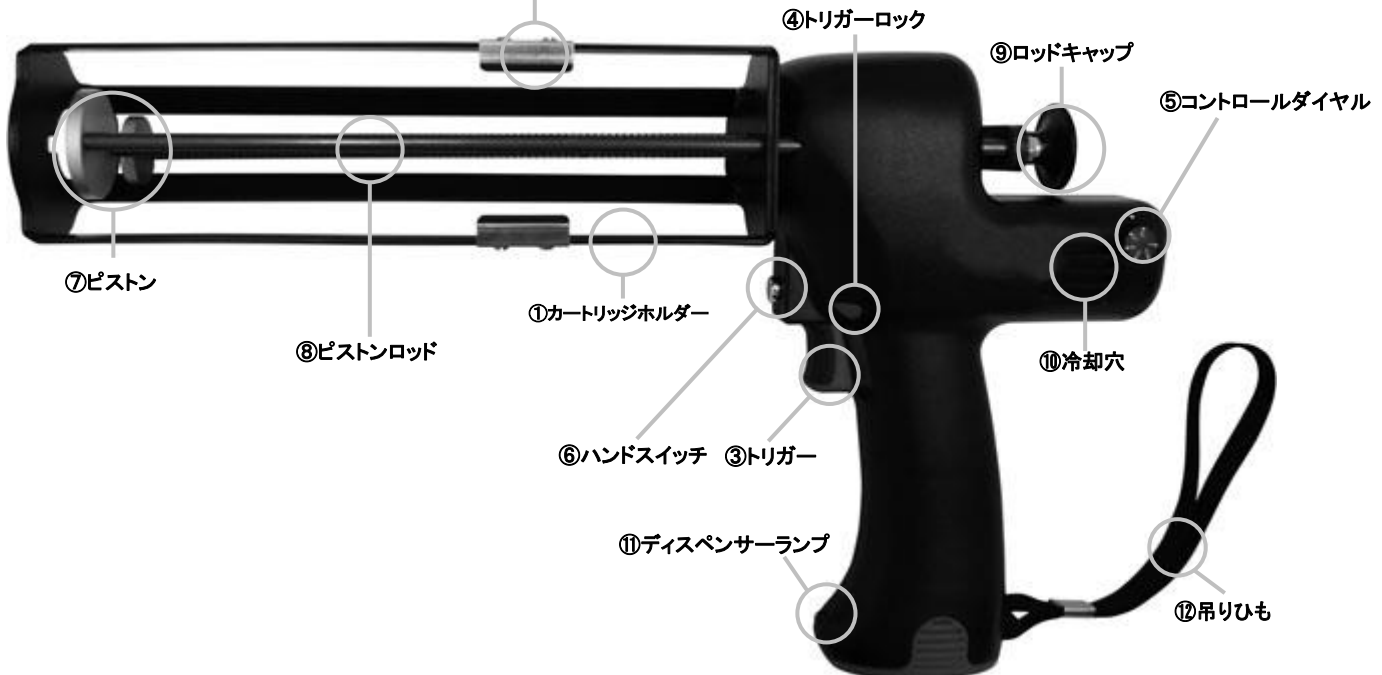
➤ 電子の過負荷保護

- このコードレスディスプレイペンは電子的な過負荷保護機能によって保護されていますので、ピストンが前方に動かずバックしてしまう場合は、下記の点をチェックしてください。
 - ✓ ミキシングノズル内で樹脂が硬化していないか。
 - ✓ カートリッジ吐出口が詰まっていないか。
 - ✓ カートリッジが破損していないか。
 - ✓ 10℃以下に樹脂が冷え過ぎていないか。
- 上記を確認してもピストンが前方に動き、樹脂が押し出しされない時には新しい樹脂カートリッジに交換してみてください。それでも改善されない場合は充電ディスプレイペンの故障している可能性がありますので、お買い求めになられた販売店に修理をご依頼ください。

各部の名称

コードレスディスペンサー DIS-XC

②カートリッジロック



⑬電池パック(2個)




⑯充電器



- ① カートリッジホルダー : カートリッジを収納する保持筒です。
- ② カートリッジロック : 装着したカートリッジがカートリッジホルダーから脱落しないためのロック機構です。
- ③ トリガー : 樹脂を押し出す時のスイッチです。
- ④ トリガーロック : 誤作動防止のロックボタン。ONでトリガーが可動、OFFでロックできます。
- ⑤ コントロールダイヤル : 樹脂の押し出しスピードの調節ダイヤル。時計回りで低速、反時計回りで高速となります。
- ⑥ ハンドスイッチ : ピストンを引き戻す時のロック解除ボタンです。
- ⑦ ピストン : 樹脂を押し出すピストンです。
- ⑧ ピストンロッド : ピストンの伝達装置です。
- ⑨ ロッドキャップ : ピストンが先端部で止とまるようにするストッパーの役目とピストンを引き戻すためのハンドルの役目があります。
- ⑩ 冷却口 : モーターの温度上昇を抑えるために冷たい空気を本体内部に送り込むための風窓です。
- ⑪ ディスペンサーランプ : 充電ディスペンサーの状態を表示するランプです。※P. 11 参照
- ⑫ 吊りひも : 落下防止用のひも。手を通して使用してください。
- ⑬ 電池パック : 7. 2Vリチウムイオン充電電池です。
- ⑭ 電池パックボタン : 電池パックを取り外す時に押すボタンです。
- ⑮ 充電器プラグ差し込み口 : 充電器で充電する際に接続します。
- ⑯ 充電器 : 付属電池パック充電用の充電器です。
- ⑰ 表示ランプ : 充電中「赤」、充電完了「緑」をお知らせするランプです。

仕様

本体	
モデル名前	D I S - X C
最大電流	15A
本機材料	ABS
質量 (kg)	1.7
電池パック	DC7.2V リチウムイオン電池
本機寸法 (mm)	L385×H225×W95
最大推力	450kgf ±30
無負荷速度	5.0mm/sec
付属品	充電器
操作の温度範囲	10 ~ +40°C

リチウムイオン充電器	
入力電圧	AC100V ~ 240V
入力周波数	50Hz ~ 60Hz
出力電圧	DC8.5V 1.5A
警告	室内限定
PSE対応品	

ディスペンサーランプ点灯・点滅案内

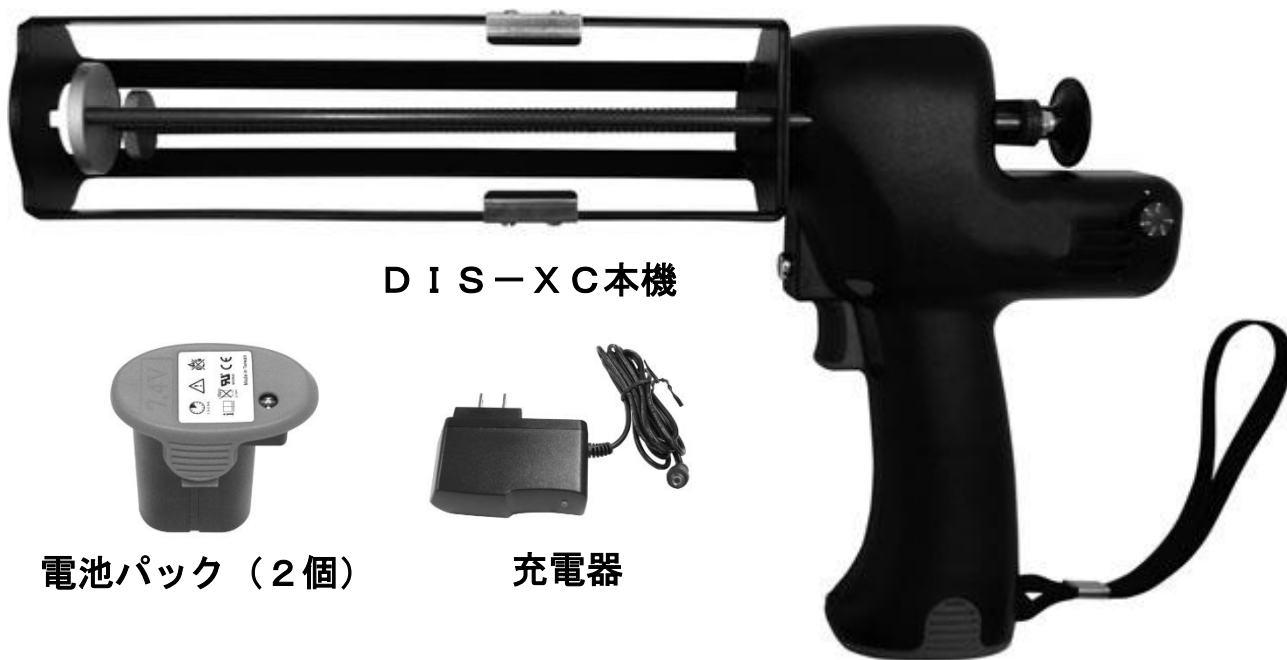
前進時(トリガー ON 時)	白色点灯	機械は正常に動作しています。
後退時(トリガー OFF 時)	白色点滅	機械は正常に動作しています。
過電圧保護(停止)	緑色点滅	電池の電圧が異常です。作業を中止して電池を点検してください。
低電圧アラーム	赤色点灯(10 秒間)	電池の容量が減っています。充電してください。
低電圧保護(停止)	赤色点滅	電池の容量がありません。充電してください。
過電圧保護(停止)	青色点滅	過負荷が掛かり、電流が高くなっています。 カートリッジが詰まっていないか、樹脂が冷えていないか確認してください。 問題の無い場合は、機械を点検してください。
高温保護(停止)	青色点灯(10 秒間)	本体温度が高くなっています。機械を休ませてください。

事前確認

➤ 本機及び付属品の確認

ケースを開け以下のものが揃っているか確認してください。

- D I S - X C本機
- 電池パック（2個）
- 充電器
- 取扱説明書（本書）



D I S - X C本機

電池パック（2個）

充電器

➤ 電池パックの充電

電池パックの充電は、充電器を電源プラグに差し込み電池パックと充電器を接続します。充電中は充電器の表示ランプが「赤」に、充電が完了しますと「緑」に変わります。充電時間は約2時間です。



➤ 電池パックの取り付け

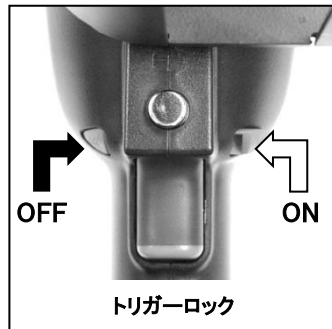
取り付ける場合は、電池パックの向きが本体下にある挿入口と合っていること確認し、「カチン」と音がするまで差し込みます



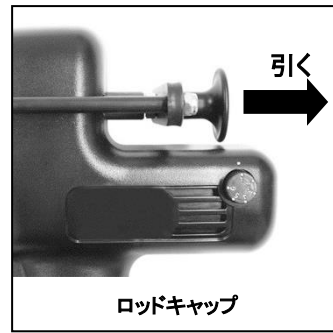
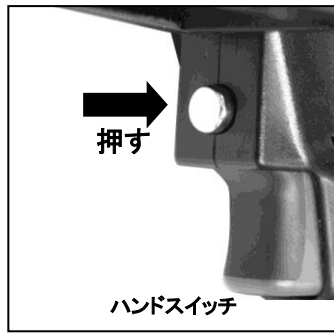
使用手順

➤ 樹脂カートリッジの取り付け

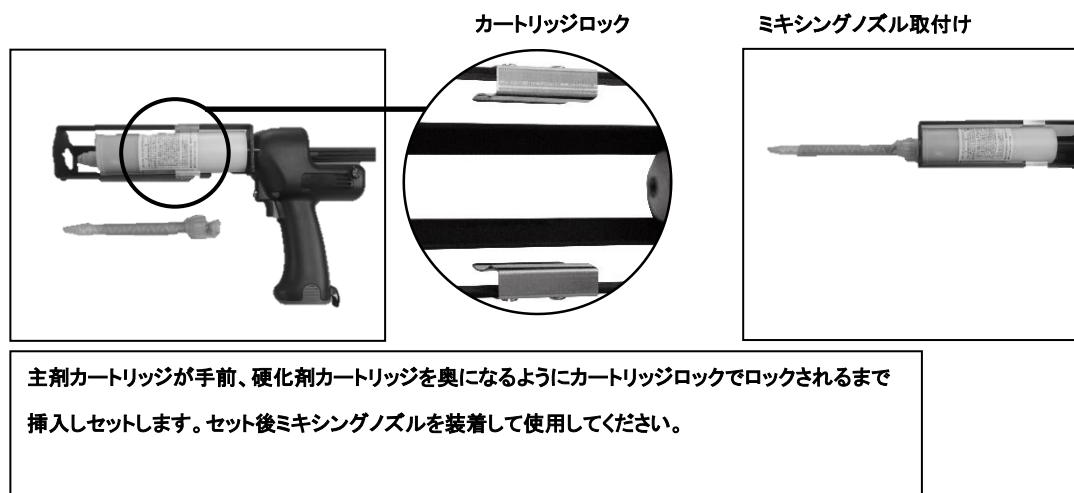
1. トリガーロックをOFFにし、不用意にトリガーが動かないようにします。



2. ハンドスイッチを押しながらロッドキャップを引き、樹脂カートリッジが挿入できるようにします。



3. カートリッジホルダーに、樹脂カートリッジを合わせセットします。
セット後ミキシングノズルを装着して使用してください。



➤ **樹脂の押し出しスピードの調節**

カートリッジホルダーに手を添え、トリガーを引いて樹脂を押し出してください。樹脂の押し出しスピードはコントロールダイヤルで調節（低速1～高速6）することができます。使用する環境により押し出しスピードが変わってきますので始めは低速で設定し、速度を上げていくようにしてください。



➤ **使用後について**

本機の使用後はきれいに清掃してケースに入れ保管してください。

点検とお手入れ

警告

コードレスディスプレイの点検とお手入れを行うときは、必ず、電池パックが本体に差し込まれていないことを確認してください。

➤ 各部取り付けねじの点検

各部取り付けねじの緩んでいる所がないかを定期的に点検してください。もし緩んでいる所がありましたら、締め直してください。緩んだままですと危険です。

➤ 使用後のお手入れ

充電器や本機の、ほこりや異物を取り除いてください。ガソリン・シンナー・石油・灯油類を付着させると表面を痛めます。本機は常に乾かしてきれいな状態に保ち、清掃の場合は乾いた布、もしくは石けん水を付けてよく絞った布などで拭いてください。充電器や電池パックは洗浄剤に含まれる溶剤によって、プラスチックやその他の絶縁部品が損傷を受ける可能性がありますので、中性洗剤を薄めて布に含ませて清掃してください。

➤ 電池パック

フル充電された電池パックを使用して、本機が動かない場合は電池パックの端子部をきれいにしてください。それでも動かない場合には、お買い求めになられた販売店に修理を依頼してください。

- 電池パックは正しく使用・保管することにより設定された寿命を低下させずに、長く使用することができます。
- 使用後、充電してから6ヶ月以上放置していると、自然放電により電池パックが空になってしまいます。電池パックの放電率は1日あたり約1%です。長く使用されない場合には、月ごとに電池パックを充電することで寿命の低下を防ぐことができます。
- 数ヶ月間放置した場合には充電能力が著しく低下して充電できなくなる可能性があります。その場合には電池パックをご購入ください。
- 電池パックは涼しく乾燥した場所に保管してください。周囲の温度が50℃以上となる可能性がある場所（金属の箱内や夏の車内等）に保管しないでください。高温では電池パックが加熱され寿命の低下をもたらします。フル充電した電池パックの使用時間が短くなったときには、新しい電池パックをお使いください。
- 電池パックに使用されているリチウムイオン電池はリサイクル可能です。お買い求めになられた販売店に返却して頂ければリサイクル処理ができます。



トラブルシューティング

故障かな？と思ったときは、以下の点をお調べください。それでもなお異常があるときは、使用を中止して修理等のご依頼をお願いします。

	症状	原因	対策
作業時	動かない	電池パックが充電されていない	充電してください
		電池パックと本機の接点部にゴミが付着している	ゴミを取り除いてください
		電池パックの不良	メーカーにて修理
		本機の不良	メーカーにて修理
	モーターの音はするが動かない。 または動きが弱い	樹脂カートリッジおよびミキシングノズル内で樹脂が硬化している	樹脂カートリッジを交換してください
		樹脂カートリッジが破損している	樹脂カートリッジを交換してください
		樹脂が10℃以下になっている	樹脂カートリッジが適温になってから使用してください
		コントロールダイヤルが低速になっている	コントロールダイヤルを調節してください
		本機の不良	メーカーにて修理
	フル充電しても使用出来る樹脂カートリッジの本数が少ない	電池パックの寿命	他の電池パックに交換、または新しい電池パックをお買い求めください
	樹脂カートリッジが入らない	カートリッジホルダーが変形している	メーカーにて修理
樹脂カートリッジが破損している		樹脂カートリッジを交換してください	
トリガーを引くと樹脂カートリッジ後部がはみ出る	誤った位置で樹脂カートリッジがセットされている	正しい位置でセットし直す	
充電時	充電器をコンセントに差し込んでも表示ランプが点灯しない	充電器の不良	メーカーにて修理
	フル充電できない	電池パックを充電せずに長期間放置したため充電能力が著しく低下	他の電池パックに交換、または新しい電池パックをお買い求めください
		高温の場所での保管により充電能力が著しく低下	他の電池パックに交換、または新しい電池パックをお買い求めください
	電池パックの寿命	他の電池パックに交換、または新しい電池パックをお買い求めください	

ご修理の際は

本製品は厳密な精度で製造されておりますが、もし正常に作動しなくなった場合には、決してご自分で修理をなさらずにお買い求めの販売店または発売元の各営業店にご確認願います。十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となりますので修理の知識や技術のない方は修理・分解を行わないでください。

ご修理の際は

IKK製品は、厳密な精度で製造されておりますが、もし正常に作動しなくなった場合には、決してご自分で修理をなさらずにお買い求めの販売店または下記記載の株式会社 IKK 本社もしくは各営業所などにお申しつけください。

十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となりますので取扱説明書に記載されている以外の部品の取り付け・取り外しは行わないでください。

札幌営業所	〒003-0012 北海道札幌市白石区北郷4条 2-3-15
	TEL 011-807-4141 FAX 011-872-6901

仙台営業所	〒984-0002 宮城県仙台市若林区卸町東 1-1-14
	TEL 022-231-0170 FAX 022-238-9181

東京営業所	〒110-0003 東京都台東区根岸 5-13-16
	TEL 03-5824-3588 FAX 03-5824-3580

横浜営業所	〒240-0002 神奈川県横浜市保土ヶ谷区宮田町 1-3-1
	TEL 045-340-2257 FAX 045-340-2259

名古屋営業所	〒454-0869 愛知県名古屋市中川区荒子 2-128-3
	TEL 052-364-0385 FAX 052-364-0386

金沢営業所	〒920-0363 石川県金沢市古府町 1-27
	TEL 076-269-2426 FAX 076-269-2436

大阪営業所	〒578-0956 大阪府東大阪市横枕西 6-23
	TEL 072-960-7707 FAX 072-960-7708

広島営業所	〒730-0844 広島県広島市中区舟入幸町 16-15
	TEL 082-503-5900 FAX 082-503-5901

福岡営業所	〒816-0912 福岡県大野城市御笠川 4-11-24
	TEL 092-504-3246 FAX 092-504-3256



サンコーテクノグループ

株式会社 IKK

本社 / 〒410-0001 静岡県沼津市足高 396-59
TEL 055-922-8811 FAX 055-922-2880

下記ホームページにて弊社最新情報をお届けしております。

<http://www.diamond-ikk.com>